

製品名: TIMP-4 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab18953**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	26kDa

抗原情報

遺伝子名	TIMP4
別名	TIMP4; Metalloproteinase inhibitor 4; Tissue inhibitor of metalloproteinases 4; TIMP-4
遺伝子 ID	7079.0
SwissProt ID	Q99727
免疫原	抗血清はヒト TIMP4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 175-224

背景

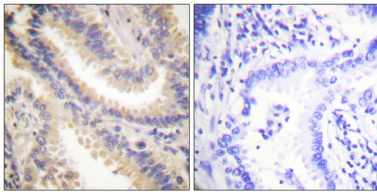
この遺伝子は TIMP 遺伝子ファミリーに属する。この遺伝子ファミリーによってコードされるタンパク質は、細胞外マトリックスの分解に関与するペプチダーゼ群であるマトリックスメタロプロテアーゼの阻害剤である。この遺伝子によってコードされる分泌型のネ

トリンドメイン含有タンパク質は、血小板凝集およびリクルートメントの調節に関与しており、ホルモン調節および子宮内膜組織のリモデリングにおいて役割を果たす可能性がある。[RefSeq 提供、2008年7月],機能: メタロプロテアーゼ (コラーゲナーゼなど) と複合体を形成し、それらを不可逆的に不活性化する。MMP-1、MMP-2、MMP-3、MMP-7、および MMP-9 に作用することが知られている。類似性: プロテアーゼ阻害剤 I35 (TIMP) ファミリーに属する。類似性: 1つの NTR ドメインを含む。組織特異性: 心臓に豊富に存在し、他の多くの組織にも低レベルで存在する。、

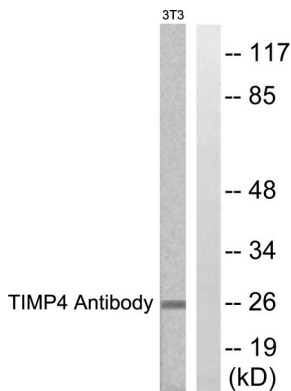
研究分野

心血管血管新生; 接着/ECM; マトリックスメタロプロテアーゼ; TIMP; 癌; 浸潤/微小環境; ECM 酵素; 細胞外マトリックス; 細胞生物学; タンパク質分解/ユビキチン; プロテアーゼ阻害剤; メタロプロテアーゼ阻害剤

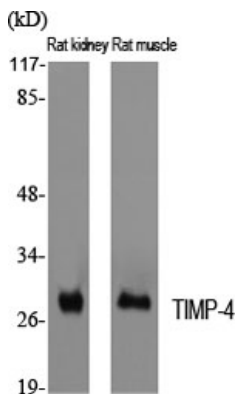
画像データ



TIMP4 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。



TIMP4 抗体を用いた NIH/3T3 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



TIMP-4 ポリクローナル抗体 (1: 2000 希釈) を用いた各種細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1: 20000 に希釈した。